



2022年11月8日

各位

会社名 株式会社アイ・ピー・エス
銘柄名 株式会社IPS
代表者名 代表取締役 宮下 幸治
(コード番号：4390 東証プライム)
問合せ先 経営企画部次長 赤津 博康
(TEL. 03-3549-7719)

営業外収益（為替差益）の計上および 第2四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）において、営業外収益（為替差益）を計上することとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

また、営業外収益の計上および最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

急激な為替相場の変動により、2023年3月期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）において、為替差益740百万円を営業外収益に計上いたします。

これは主として、当社グループが保有する外貨建債権債務の期末為替レート（144.81円）による評価に伴い発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

2. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,400	百万円 1,300	百万円 1,270	百万円 750	円 銭 60.52
今回発表予想（B）	5,780	1,630	2,370	1,660	133.70
増減額（B－A）	380	330	1,100	910	—
増減率（％）	7.0	25.4	86.6	121.3	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	4,076	828	820	518	41.87

3. 修正の理由

売上高および営業利益については、国内通信事業およびメディカル&ヘルスケア事業が好調に推移し、国際通信事業においても、国際通信回線 C2C に関して、入金により収益を計上する IRU 案件の早期提供を行うことができ、第 2 四半期に入金され収益の計上がなされたことにより、計画を上回る見込みとなりました。

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益については、営業利益の増加に加え、上記 1. 営業外収益（為替差益）の計上に記載のとおり、営業外収益として為替差益 740 百万円が計上されることにより計画を上回る見込みとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、現在精査中であり、2022 年 11 月 11 日に開示予定の 2023 年 3 月期第 2 四半期連結決算時にお知らせする予定です。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上